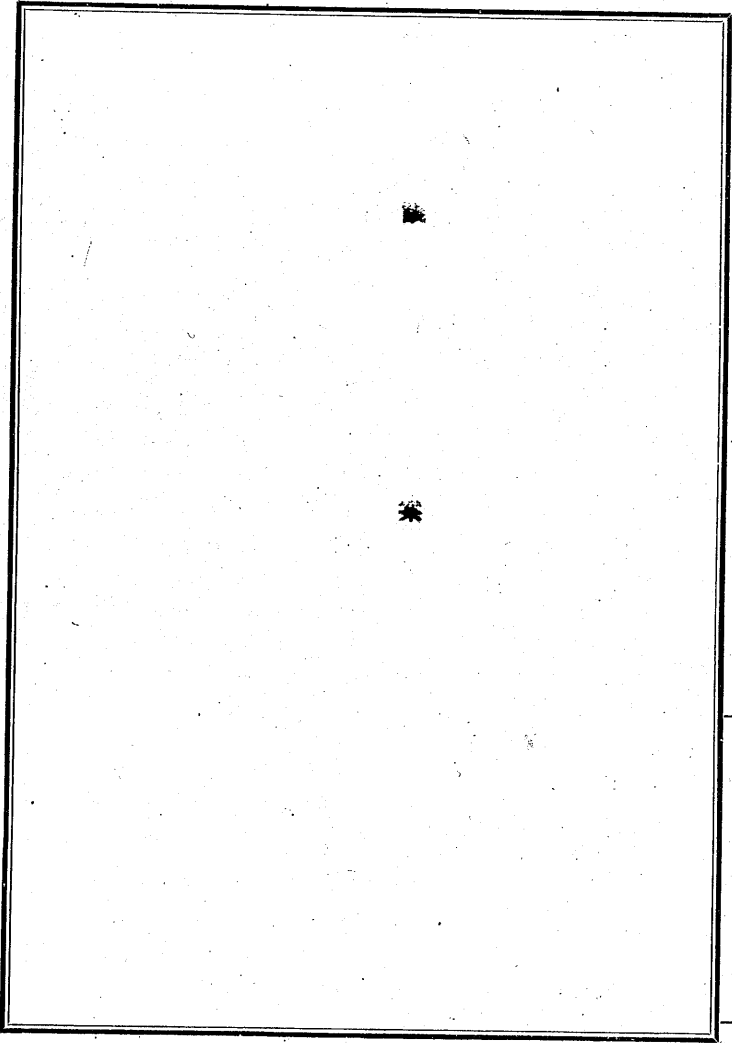


財團 協調會 福岡出張所



財團 協調會 福岡出張所

フアツシスム、社會フアツシスム反對闘争の件

提出 中央常任委員会

説明

理由

帝國主義戦争の切迫に伴ひブルジョア地主國家機構は、民主々
義の假面をかながら棄て、ロコツにフアツシスムへ移行しつゝ、
ある。日本の軍事的、警察的ブルジョアジ―は國外において強
×戦争を強行するために、國內においてフアツシスム支配を強
化し、労働者農民の×暴動及び人民大衆の一切の反抗運動に
對して狂暴な鎮壓を下してゐる。主要な都市においては日警公
然と軍の中へ、敢は街頭で、官憲によつて突然身体検査が行
はれ不審訊問、家宅捜索等がしつゝまじりなしに行はれ、人民大衆
は進行、居住の困窮をすら荷かされてゐる。